# オーディオ・ビジュアル編



方法、またFILE RACKの再生方法などの操作について説明します。



FILE RACKとは	250
FILE RACKにデータを取り込む	251
画面表示とタッチキーについて	253
再生する	255
いろいろな再生方法	256
情報を表示する	259
アルバム・トラックを編集する	261

# FILE RACKとは

FILE RACKとは、SDメモリーカード/ USBメモリー内のMP3/WMA/AAC ファイルを本機に取り込み、再生する機能のことです。

FILE RACKの仕様は、下記の通りです。

録音可能曲数	4000曲
	・アルバムは最大500枚、1つのアルバムに収録できる曲数:
	最大99曲
	・アーティストは最大200、1アーティストあたりの最大ア
	ルバム数:200
	※ただし、録音可能時間の範囲内のみ*
取り込み可能な	拡張子に「.MP3」「.WMA」「.M4A」(大小文字混在可能)
ファイル	のついたMP3、WMA、AACファイル**
	(ただし、AACファイルはiTunes Ver.6~7で作成したファ
	イルのみ)

\* 録音可能時間については、「ハードディスク情報を見る」(P.124)をご覧ください。

\*\*取り込み可能なファイルについては、「MP3・WMA・AACファイルについて」(P.464) をご覧ください。

## 音楽データの保存方法について

SDメモリーカードまたはUSBメモリーには、次のようなイメージで音楽データ が保存されている必要があります。この構成以外のフォルダに存在する音楽デー タはFILE RACKに取り込むことができません。



・アーティスト名、アルバム名、トラック名の文字数合計は半角で250文字以内にしてください。

# FILE RACKにデータを取り込む

FILE RACKを使用するには、まずSDメモリーカード/USBメモリー内の音楽 データを本機に取り込みます。

## 音楽データの入ったSDメモリーカードを本機に挿入する、また はUSBメモリーを接続する

SDメモリーカードの出し入れについては「SDメモリーカード」(基本操作 ガイド編 P.74)、USBメモリーの接続については「USBの接続と取り外し」 (P.264) をご覧ください。



## 3 はいをタッチする

機能メニューが表示されます。









音楽データが取り込まれます。

#### 

- ・取り込みたいファイルを選択することはできません。拡張子が.MP3/.WMA/.M4Aのファイルを自動的に検出してハードディスクにすべて転送します。
- ・取り込みを始める前に、ハードディスクの状態を最適な状態にするための処理を行い ます。取り込まれたファイルの数によっては最大1分程度かかります。
- ・取り込み処理中は、再生は行われません。
- ・取り込み処理中は、ソースの切り替えはできません。
- ・取り込み処理中は、操作パネル開閉を除くほとんどの操作はできません。

► END

次回からFILE RACKを選択すると、取り込まれた音楽データが自動的に再生されます。

新しく音楽データを取り込む場合は、 機能 をタッチしてから上記の手順4、5を 実行してください。

# 画面表示とタッチキーについて

画面は、オーディオ画面を例に説明しております。ナビ画面での操作方法も同じですが、 一部操作できないタッチキーもあります。オーディオ画面とナビ画面のタッチキーの違い は以下を参照してください。

#### ( ● くお知らせ )

・本機で対応しているファイルについては、「対応メディア・対応ファイルについて」 (P.462)をご覧ください。





1	アルバム名称	現在再生中のアルバム名表示
		タッチすると、スクロールします。
2	トラックキー	再生中のアルバムにあるトラックのキー 再生中のトラックキーをタッチすると、スクロールします。 再生したいトラックキーにタッチすると、選択したトラッ クが再生されます。
3	<b>₹</b> , <b>₹</b>	タッチして、隠れているトラックキーを表示させる タッチし続けると、連続してトラックキーリストが送られ ます。
4	画像表示部	タッチして、再生中のトラックキーを先頭に表示させる
5	背景切替	画面の背景をお好みの表示に設定する (P.154)
6	機能	リピート再生、スキャン再生、ランダム再生、新しい音楽デー タの取り込みをするための機能メニューを表示する (P.258)
7	前アルバム、次アルバム	再生するアルバムを切り替える

▶ NEXT →



8	リスト	アルバム/トラックリストを表示する
9	オーディオコントロー	現在選択されているソース(FR)表示
	ルキー	タッチするごとに、オーディオコントロールバーの表示/
		非表示を切り替えます。

#### (●くお知らせ)

- ・1曲ずつ選曲するときは、 ▲ および ト を押します。 ト を押すと、押した 回数だけ先のトラックが再生されます。 ▲ を1回押すと再生中のトラックの先頭 に戻り、さらに2秒以内に ▲ を押すと、押した回数だけ前のトラックが再生され ます。
- ・ 早送り/早戻しするときは、 ▶▶ (早送り) および ▶ (早戻し) を押し続けて 行います。
- ・低ビットレート時のMP3再生中の早送り/早戻しは、再生ファイルの容量が小さい ため、スピードが早くなります。
- ・ MP3/WMA/AACのファイル名称には、拡張子は表示されません。
- ・ FILE RACKに何も録音されていない場合は、「NO FILE 取り込まれた音楽データが ありません」と表示されます。

FILE RACKを聴く

# 再生する





・ 音楽データが本機に取り込まれていない場合は、取り込みの確認画面が表示されます。 「FILE RACKにデータを取り込む」(P.251)を参照して、音楽データを取り込んで ください。

# いろいろな再生方法

## リストから選んで再生する

アルバム/トラックリストから、ダイレクトに曲を選択できます。

<b>しん ここまでの操作</b> リスト	
聴きたいアルバム名を選択してタ	ッチする
10:25 ● 001 J 01 00:00:15 ● 001 COUNTRY ● 002 GIL SCOTT ● 003 LIVE! ● 003 LIVE! ● 004 SOUL ● フォルダを選択して<をさい.	選択したアルバムの先頭から再生 がはじまります。 聴きたいトラックを指定する場合 は、手順2へお進みください。
2 聴きたいトラック名を選択してタン	ッチする
10:25 ● 002 ♪ 01 00:00:02 区間じる ▲ 2 01 HOME IS WHERE THE HAT… 番号指定 ♪ 02 I'LL CALL IT MORNING トラック削除 ♪ 03 IT'S YOUR WORLD TAG 情報 ● 04 SAVE THE CHILDREN ● 05 THE BOTTLE ● トラックを選択してください。	選択したトラックから再生がはじ まります。
( <b>) 7FNAZ</b> )	

▶■を押して、表示されているトラックを選択することもできます。



## アルバム番号を選んで再生する

アルバム番号を入力して、目的のアルバムを検索します。



## アルバム番号を入力して決定をタッチする

入力した番号を先頭にしたアルバムリストが表示されます。

# 2 聴きたいアルバムをタッチする

トラックリストが表示され、選択したアルバムの先頭から再生が始まります。





トラック番号を入力して、目的のトラックを検索します。



## トラック番号を入力して決定をタッチする

入力した番号を先頭にしたトラックリストが表示されます。

#### 2 聴きたいトラックをタッチする

選択したトラックから再生が始まります。



## リピート、スキャン、ランダム再生をする

アルバムやトラックのリピート、スキャン、ランダム再生のしかたについて説明します。

	し ここまでの	<b>操作</b> 機能	
1	目的の項目	をタッチし、	区閉じる をタッチする
	機能メニュー REPEAT A SCAN A RANDOM A 音楽データ取込 ダ 初期設定 申演費方法を選択して	LBUM TRACK LBUM TRACK LL TRACK 1ALBU EU-b-F" US	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
	TRACK	(REPEAT)	:現在再生中のトラックのみをリピート再生しま す。
	TRACK	(SCAN)	:現在再生中のアルバムの各トラックの出だしを 10秒間ずつ再生します。
	1ALBUM	(RANDOM)	:現在再生中のアルバムの全トラックをランダム に再生します。
	ALBUM	(REPEAT)	:現在再生中のアルバム全体をリピート再生します。
	ALBUM	(SCAN)	: 各アルバムの先頭トラックの出だしを10秒間 ずつ再生します。
	ALL TRACK	(RANDOM)	:全アルバムの全トラックをランダムに再生します。

選択した動作での再生が始まります。

## 2 通常の再生に戻すときは、同じ操作を再度行う

通常の再生に戻ります。

選択を解除し、再生中のアルバムまたはトラックから通常の再生になります。



・選曲操作をすると、スキャン再生は解除されます。

F I L

E RACKを聴く





再生中のトラックのアルバム名、トラック名、アーティスト名を表示します。





#### TAG情報を表示する

オーディオ画面のタイトル表示部にTAG情報を表示できます。リスト画面の表示は変わりません。

TAG情報がある場合は、優先的に表示できます。TAG情報がない場合は、「タイトルなし」 と表示します。

#### く お知らせ

 TAG優先設定時は、オーディオ画面には 現在再生中のトラックにのみトラック名と アーティスト名が表示されます。その他の トラックにはトラック番号のみ表示されま す。アルバム名には、再生中のトラックの TAGにあるアルバム名が表示されます。 また、トラックキー・アルバム名称部に TAGアイコンが表示されます。





• TAG優先表示を解除する場合は、同じ操作をもう一度行います。



# アルバム・トラックを編集する

# 不要なアルバムを削除する ジェニまでの操作 リスト 1 アルバム削除をタッチする アルバムリスト画面が表示されます。 2 削除したいアルバムをタッチする 3 決定をタッチする 4 はいをタッチする

選択したアルバムが削除されます。



アルバム・トラックを編集する





アルバムの中のトラックがすべて削除されると、アルバムリストからそのアルバム自体が削除されます。

# オーディオ・ビジュアル編

作について説明します。

# 



USBの接続と取り外し ······ 2	264
画面表示とタッチキーについて 2	267
再生する	269

# USBの接続と取り外し

別売のUSB接続コードを接続することにより、パソコンからUSBメモリーにMP3/WMA/AAC形式で編集された音楽データを、本機で再生することができます。

### USBメモリーを接続する



USBメモリーが自動的に認識されます。



## USBメモリーを取り外す



MENUを押し、 各種設定 をタッチする





確認のメッセージが表示されま す。





USBメモリーを取り外します。





• USBメモリーは必ず左記の手順で取り外してください。左記の操作をせず に取り外すと、USBメモリー内のデータが破壊されるおそれがあります。

## 音楽データの保存方法について

USBメモリーには、次のようなイメージで音楽データが保存されている必要が あります。この構成以外のフォルダに存在する音楽データは再生できません。



・アーティスト名、アルバム名、トラック名の文字数合計は半角で250文字以 内にしてください。

#### USBメモリーについて

- ●マスストレージクラスのUSBフラッシュメモリー(USBメモリーデバイス) に対応しています。
- ●下記のようなUSBメモリーには対応していません。
- ・パーティションが複数あるUSBメモリー
- ・電流が500mAを超えるUSBメモリー
- ・パソコンに接続した際、ドライバを要求されるUSBメモリー
- ・セキュリティ機能など、特殊な機能が付いているUSBメモリー
- ●USBメモリーに記憶されている音楽データを本機で編集することはできません。
- ●USBハブ、USB延長ケーブルを介した接続には対応していません。
- ●USBメモリーの音楽再生中にUSBメモリーを取り外さないでください。
- ●本機で再生する音楽データは必ずバックアップをしてください。使用状況に よってはUSBメモリーの保存内容が失われる恐れがあります。消失した音楽 データについては補償できませんので予めご了承ください。

# 画面表示とタッチキーについて

画面は、オーディオ画面を例に説明しております。ナビ画面での操作方法も同じですが、 一部操作できないタッチキーもあります。オーディオ画面とナビ画面のタッチキーの違い は以下を参照してください。

#### ( ● く お知らせ )

・本機で対応しているファイルについては、「対応メディア・対応ファイルについて」 (P.462)をご覧ください。



1	フォルダ名称	現在再生中のフォルダ名表示
		タッチすると、スクロールします。
2	トラックキー	再生中のフォルダにあるトラックのキー 再生中のトラックキーをタッチすると、スクロールします。 再生したいトラックキーにタッチすると、選択したトラッ クが再生されます。
3	¥. ¥	タッチして、隠れているトラックキーを表示させる タッチし続けると、連続してトラックキーリストが送られ ます。
4	画像表示部	タッチして、再生中のトラックキーを表示させる
5	背景切替	画面の背景をお好みの表示に設定する (P.154)
6	機能	リピート再生、スキャン再生、ランダム再生をするための 機能メニューを表示する ( <b>P.209)</b>
7	前フォルダ 、 次フォルダ	再生するフォルダを切り替える

USBメモリーのオーディオを聴く

19

▶ NEXT ▶

VXH-092CV

8	リスト	フォルダリストを表示する
9	オーディオコントロー	現在選択されているソース(USB)表示
	ルキー	タッチするごとに、オーディオコントロールバーの表示/
		非表示を切り替えます。

#### ( ● く お知らせ )

- ・1曲ずつ選曲するときは、 ▲ および ト を押します。 ト を押すと、押した 回数だけ先のトラックが再生されます。 ▲ を1回押すと再生中のトラックの先頭 に戻り、さらに2秒以内に ▲ を押すと、押した回数だけ前のトラックが再生され ます。
- ・ 早送り/早戻しするときは、 ▶▶ (早送り) および ▶ (早戻し) を押し続けて 行います。
- ・低ビットレート時のMP3再生中の早送り/早戻しは、再生ファイルの容量が小さい ため、スピードが早くなります。
- ・MP3/WMA/AACのファイル名称には、拡張子は表示されません。

END

# 再生する





・すでにUSBモードになっている場合は、自動的に再生が始まります。

以降の操作は、SDメモリーカードからの再生と同様です。 下記のページを参照して操作を行ってください。

・フォルダ/トラックリストからダイレクトに選曲する…P.207

- ・フォルダ番号/トラック番号を選んで再生する…P.208
- ・リピート、スキャン、ランダム再生をする…P.209
- ・トラックの情報を表示する…P.211
- TAG情報を表示する…P.212

# Memo

# オーディオ・ビジュアル編



iPodを本機で再生することができます。 本機でのiPod再生方法や設定などの操作につい て説明します。



接続できるiPod	272
画面表示とタッチキーについて	274
オーディオを再生する	276
いろいろな再生方法(オーディオ)	277
情報を表示する(オーディオ)	281
ビデオを再生する	282
いろいろな再生方法(ビデオ)	283
iPod画面を設定する	285

## 接続できるiPod

本機は第5世代iPod、iPod Classic、iPod nano、iPod touchに対応しています。

接続可能なiPodについては、以下の表をご覧ください。



・iPodを本機に接続するには、別売のiPod接続コードが必要です。

接続可能なiPod	備考
iPod(第5世代)	ビデオ再生可
iPod Classic	ビデオ再生可
iPod nano (第1世代)	
iPod nano(第2世代)	
iPod nano(第3世代)	ビデオ再生可
iPod touch <sup>*1 *2</sup>	ビデオ再生不可

- ※1:ビデオ再生には対応していません。ミュージックモードでのみご利用ください。
- ※2:「On-The-Go」は再生できません。iTunesと同期後は、プレイリストとして再生す ることができます。

#### ( ま お 知らせ )

- ・ iPodをご利用の際は、最新のソフトウェアバージョンに更新してお使いください。
- ・iPodは、ヘッドフォンを外してから接続してください。音が出なくなるなど、正常に 動作しなくなることがあります。
- iPodの動作が停止した場合、カテゴリーリストから曲やビデオを選択することによっ て操作可能になる場合があります。
- ・iPodモードのときに、iPodを着脱しないでください。雑音が発生し、スピーカー破 損の原因となる場合があります。
- ・ iPodのトラックリピート機能を設定している場合は、正しく動作しない場合があります。
- iPodのシャッフル機能を設定していると正しく動作しない場合があります。その場合 は、シャッフル機能の設定を解除してからご利用ください。
- エラーメッセージが表示された場合は、一度本機からiPodを外して再度接続してくだ さい。
- ・車のエンジンを切った後は、必ずiPodを取り外してください。接続したままでは iPodの電源が切れない場合があり、iPodの電源を消耗する恐れがあります。
- ・ iPodが操作不能になった場合は、iPod本体をリセットし、再度接続してください。 <リセット方法の例>

iPod:「センター」ボタンと「メニュー」ボタンを、Appleのロゴが表示されるまで 同時に押し続けます。

iPod touch:「スリープ/スリープ解除」ボタンと「ホーム」ボタンを、Appleのロ ゴが表示されるまで同時に押し続けます。

※iPodをリセットして再接続しても動作しない場合は、リセット後にiPod単体で動 作することを確認してから接続して下さい。

# 画面表示とタッチキーについて



※:オーディオコントロールバーに選択演奏項目を登録できます。詳しくは、「指定条件をカスタマイズする」(P.280)をご覧ください。

i P

odを聴く/観る



1	トラック名称	現在再生中のトラック名表示
		ダッチするとスクロールします。
2	機能	リピート再生、シャッフル再生をするための機能メニューを表示
		する <b>(P.283)</b>
З	ミュージック	タッチした方法でオーディオトラックを選択する
		走行中はオーディオ画面に切り替ります。
4	ビデオ	タッチした方法でトラックを選択する (P.282)

( 📕 🗧 お知らせ )

・走行中は、iPodビデオの映像は表示されません。

## 

- ・オーディオファイル再生中のiPodを本機に接続した場合、再生していた曲の続きから 再生されます。ビデオ対応iPodにおいてビデオファイル再生中に接続した場合は、オー ルトラックリストの先頭から再生されます。
- ・ 1曲ずつ選曲するときは、
   あよび
   ▶ を押します。
   ▶ を押すと、押した回数だけ先のトラックが再生されます。
   ▶ を打すと、押した回数だけ前のトラックが再生されます。
- Podcastなど、チャプターが存在するトラックを再生中には、▲
   、→●を押し てチャプターのアップ/ダウン操作をすることもできます。→●を押すと、押した 回数だけ先のチャプターが再生されます。▲
   ■を押すと、押した回数だけ前のチャプターが再生されます。
- ・ 早送り/早戻しするときは、 ➡ (早戻し)および ➡ (早送り)を押し続けて 行います。

# オーディオを再生する



・iPodをiPod接続コードに接続すると、iPodからの操作はできません。操作は本機の オーディオコントロールバーから行います。



► END ◀

いろいろな再生方法(オーディオ)

# いろいろな再生方法(オーディオ)

## リストから選んで再生する

リストからトラックを直接選択して選曲できます。

	<b>どう ここまでの操作</b> リスト	
1	聴きたいトラックをタッチする <sup>10:28</sup> ♪ 003/028 00:02:42 図閉じる ▲ ● 003 Lost In Love 番号指定 ♪ 004 Here I Am (Just When…) ♪ 005 Sweet Dreams トラック情報 ♪ 006 Someone ◇ ♪ 007 I Want To Give It All ●トラックを選択してくたさい。	ら再生が始まります。 ノピート再生やシャッ 除されません。
۲ ر	トラック番号を選んで再生する	► END ◀
1	トラックリスト画面で 番号指定 をタッチする トラック番号の入力画面が表示されます。	
2	トラック番号を入力して 決定 をタッチする 入力した番号を先頭にしたトラックリストが表示されま	たす。
3	<b>聴きたいトラックをタッチする</b> 選択した曲の再生が始まります。	► END ◀

iPodを聴く/観る

## リピート、シャッフル再生をする

アルバムやトラックのリピート再生、シャッフル再生をすることができます。

しん ここまでの操	機能	
目的の項目な	をタッチする	
機能メニュー REPEAT TR/ SHUFFLE ALE 機能選択 機 時計表示 ●決奏方法を選択してく	区閉じる ACK 3UM TRACK 能の選択(ブレイリスト) たさい。	選択した動作での再生が始まりま す。
TRACK	: 現在再生中のトラック	のみをリピート再生します。
ALBUM (SHUFFLE) TRACK (SHUFFLE)	: アルバムをランダムに は順番に再生されます : 再生曲リストのトラッ	再生します。アルバム内のトラック 。 クをランダムに再生します。

## 2 通常の再生に戻すときは、同じ操作を再度行う

通常の再生に戻ります。



#### 条件を指定して再生する

オーディオコントロールメニューのユーザーカスタマイズキーからiPodの機能を呼び出して、いろいろな方法で再生できます。

選択できる機能は次の7項目です。

プレイリスト/アーティスト/アルバム/曲/ Podcast /ジャンル/作曲者



- ・お買い上げ時は、 フレイリスト <mark>が登録されています。 ミュージック と ビデオ は常に表示され、 カスタマイズはできません。</mark>
- ・ユーザーカスタマイズキーへの機能の登録方法については、「指定条件をカスタマイズする」(P.280) をご覧ください。

ユーザーカスタマイズキーをタッチする



## 2 指定条件をタッチする



トラックリストの最初の曲から再 生が始まります。

この後は、本機のタッチパネルを使って、使い慣れたiPodの感覚そのまま に選曲してください。



i.

#### 指定条件をカスタマイズする

ユーザーカスタマイズキーに指定条件を登録できます。 登録できる機能は7項目です。

プレイリスト/アーティスト/アルバム/曲/Podcast/ジャンル/作曲者

ど ここまでの操作 機能	
機能の選択 <mark>をタッチする</mark>	
機能メニュー REPEAT TRACK SHUFFLE ALBUM TRACK 機能選訳 機能の選択(ブレイリスト) 時計表示 ●演奏方法を選択して<をさい。	( )内には、現在設定されて いる機能名が表示されていま す。
2 変更したい機能をタッチし、 図	じる をタッチする
機能選択	選択した機能がユーザーカスタマ イズキーに登録され、オーディオ 画面に戻ります。



# 情報を表示する(オーディオ)

再生中のアルバム名、トラック名、アーティスト名を表示できます。



## トラック情報 をタッチする ♪ 009 Unchained Melody 区間じる アルバム名 : Greatest Hits Live: Now & Forever トラック名 : Unchained Melody アーティスト : Air Supply ●トラック情報を表示しています.

トラック情報画面が表示されます。



## ビデオを再生する



・iPodをiPod接続コードに接続すると、iPodからの操作はできません。操作は本機の オーディオコントロールバーから行います。





#### トラックを再生する方法を選択する



iPodビデオの再生が始まります。



# いろいろな再生方法(ビデオ)

## リピート、シャッフル再生をする

トラックのリピート再生、シャッフル再生をすることができます。

	した。 ここまでの操作 機能
1	目的の項目をタッチする
	機能メニュー     図閉じる     選択した動作での再生が始まりま       REPEAT     TRACK     す。       SHUFFLE     ALBUM     TRACK
	<sup>時計表示</sup> ●深愛方法を選択して<ださい。
	(REPEAT)     : アルバムをランダムに再生します。アルバム内のトラック       (SHUFFLE)     は順番に再生されます。
	・ドラッフをフララムに再生します。 (SHUFFLE)

## **2 通常の再生に戻すときは、同じ操作を再度行う** 通常の再生に戻ります。

END

iPodを聴く/観る



- iPodのトラックリピート機能を設定している場合は、正しく動作しない場合があります。
- iPodのシャッフル機能を設定していると正しく動作しない場合があります。その場合 は、シャッフル機能の設定を解除してからご利用ください。

### ビデオ映像上に時計を表示する

操作メニューの表示が消えたあとも、映像上に時計のみを表示しておくことができます。





## 2 区閉じる をタッチする

映像画面に戻ります。

操作メニューが消えたあと、左上に時計が表示されます。



END



- この設定は、ワンセグ・DVD・VTRに共通しています。ここで時計表示をONにする と、他の映像ソースでも時計表示はONになります。
- ・時計表示を解除する場合は、
   マ 時計表示
   を再度タッチします。他の映像ソースでも、
   時計表示は解除されます。

# iPod画面を設定する

本機とiPodを接続した時に表示されるiPod画面を、お好きな画像に変更できます。表示される画像は、パソコン用の専用アプリケーション「HDDナビマスター」で作成された4階 調のものになります。

iPod画面を設定するには、あらかじめ本機にデータを取り込む必要があります。 iPod画面の取り込み方法は、「iPod画面の取り込み/削除」(P.405)をご覧ください。













選択した画像がiPod画面になり、設定メニュー画面に戻ります。



- ・ iPod touchは対応していません。
- ・iPodの機種によっては、設定後に画面が切り替わらない場合があります。設定した画像をすぐに確認したい場合は、iPodの接続を一度解除し、再度接続してください。

